



国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

平成23年10月18日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

高校生が高規格道路の建設現場を見学します！ ～仁摩温泉津道路・中国横断自動車道尾道松江線で現場見学会を実施～

現在、工事を進めている仁摩温泉津道路・中国横断自動車道尾道松江線で以下のとおり現場見学会を行います。

今回は、島根県内の高校生が高規格道路の建設現場で工事の方法等を見学します。

○実施日時：平成23年10月20日(木) 10:00～
10月27日(木) 10:30～

○見学場所：^{にま ゆのつ}仁摩温泉津道路・^{おのみち まつえ}中国横断自動車道尾道松江線

○参加者：別紙参照

※当日取材される場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。
また、現場内では下記にご注意ください。

○注意事項：※現場内では足下が悪い場合がありますので、歩きやすい靴（スニーカーなど）をお願いします。また、安全のため現場内はヘルメット（こちらで準備します。）をかぶっていただきます。
※現場内は、工事につき危険な箇所がありますので、現場の職員の指示に従って行動して頂くようお願いいたします。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所
島根県松江市西津田2丁目6番28号

副所長(改築) ^{いしかわ}石川 ^{しょうじ}庄嗣 (内線204)

(工事担当)工務課長 ^{かだ}加田 ^{あつみ}厚 (内線411)仁摩温泉津道路

(工事担当)建設専門官 ^{やまむら}山村 ^{よしはる}嘉治 (内線404)尾道松江線

(広報担当)調査設計課長 ^{にしのはら}西ノ原 ^{まさし}真志(内線451)

TEL:0852-26-2131(代表)

FAX:0852-22-9731 URL:<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

仁摩温泉津道路 大田情報プラザ 大田市大田町大田字南代イ2

(現場担当)建設監督官 ^{いたもち}板持 ^{みつお}光雄 TEL:0854-84-0910

中国自動車道尾道松江線 雲南情報プラザ 雲南市掛合町掛合841-5

(現場担当)建設監督官 ^{おおした}大下 ^{たかし}孝志 TEL:0854-62-9590

現場見学会スケジュール（予定）＆現在の工事状況

日時 : 平成23年10月20日(木)
10:00頃～(約90分程度)

集合場所 : ^{みとや きすき}三刀屋木次インター除雪基地

見学場所 : 中国横断自動車道尾道松江線 (舗装工事)

対象学校 : 島根県立松江農林高等学校 (40名程度)

舗装工事 施工状況



下熊谷地区舗装工事

日時 : 平成23年10月27日(木)
10:30頃～(約90分程度)

集合場所 : ^{おおだ ゆのつ ゆさと}大田市温泉津町湯里地内 現場内

見学場所 : 仁摩温泉津道路 (湯里高架橋(基礎工))

対象学校 : 島根県立松江工業高等学校 (30名程度)

橋梁基礎工事 施工状況

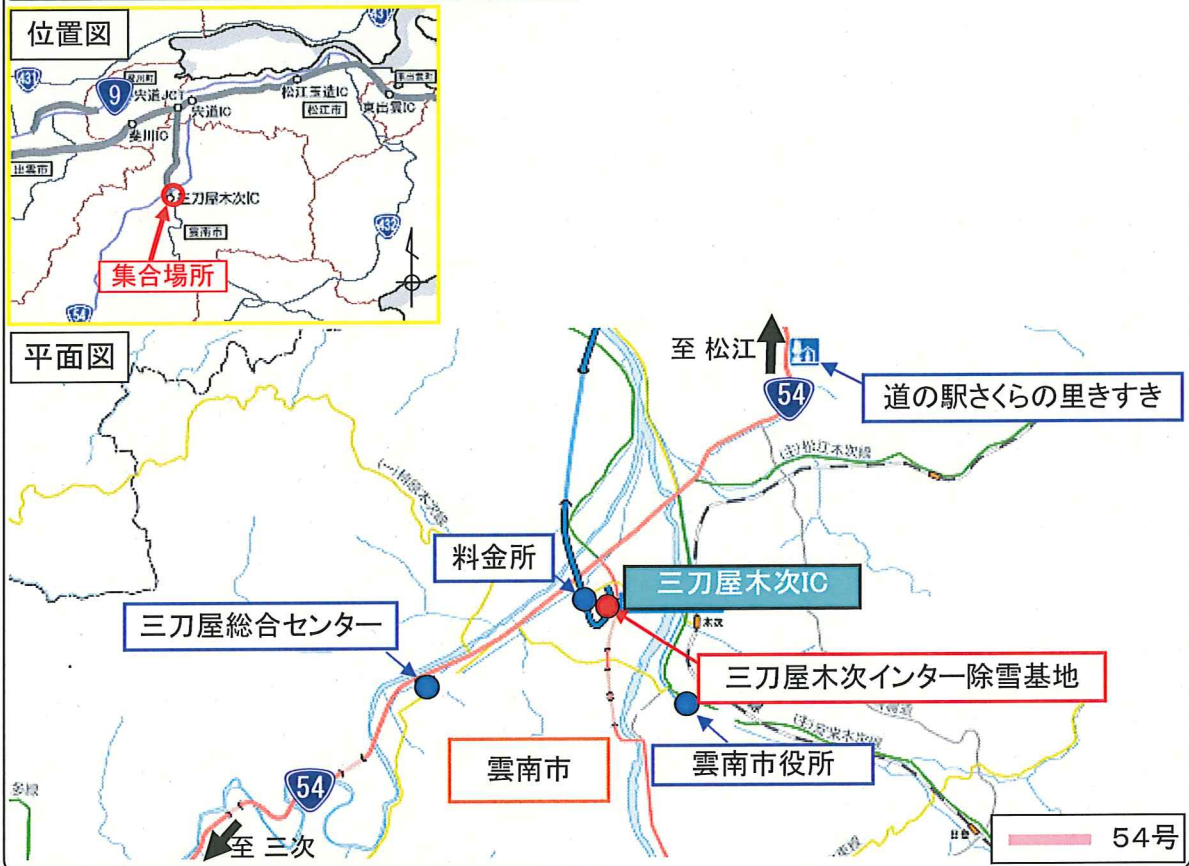


湯里高架橋下部第2工事

集合場所

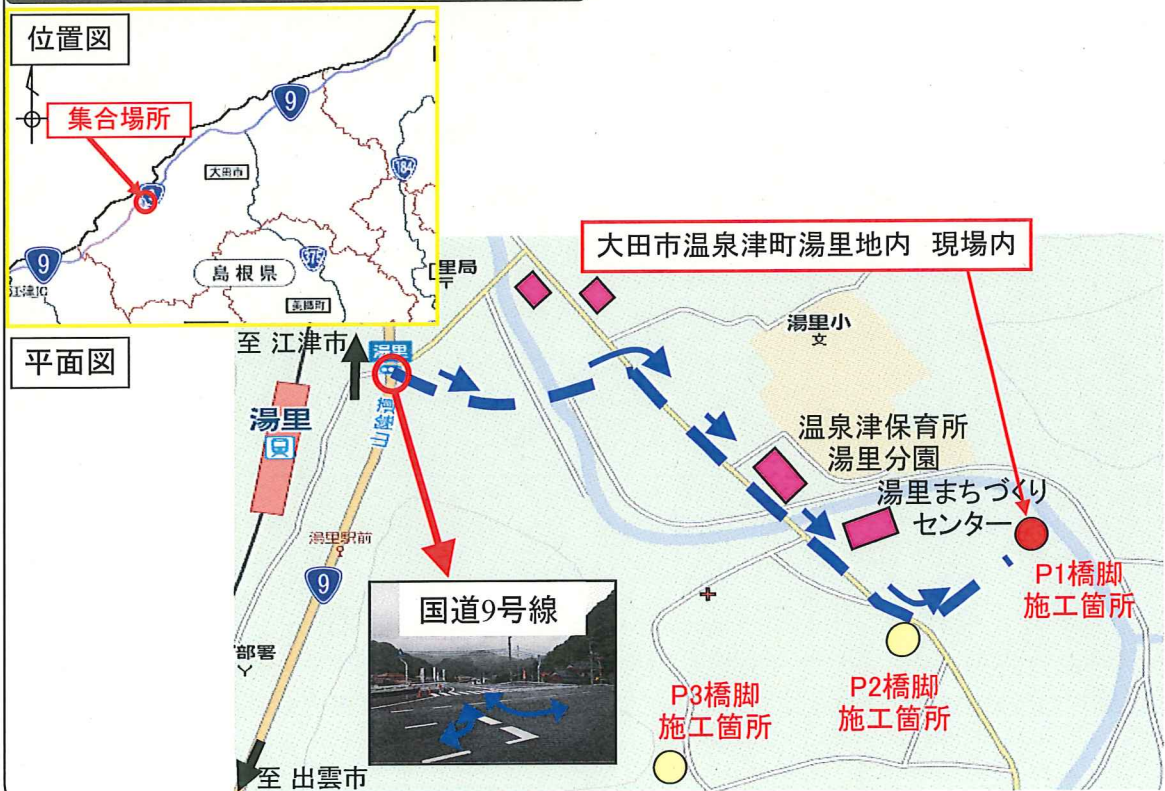
三刀屋木次インター除雪基地

(10月20日(木) 10:00~)



大田市温泉津町湯里地内 現場内

(10月27日(木) 10:30~)



【 参 考 】

中国横断自動車道尾道松江線

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
- 国内交通ネットワークの強化
- 都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

中国横断自動車道尾道松江線は、尾道市を起点に三次市を経由し、松江市に至る、延長約137kmの高速自動車国道です。

平成23年度は吉田掛合IC(仮称)～三刀屋木次IC間(延長12.3km)の舗装、トンネル設備工事を推進し、年度内の供用を目指すと共に、世羅IC～吉田掛合IC(仮称)間の改良、橋梁、トンネル、トンネル設備工事を推進し、平成26年度までに全線供用を目指します。

位置図



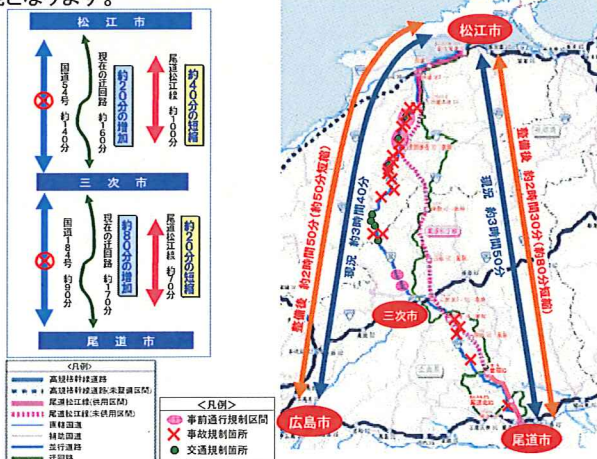
進捗状況写真



期待される整備効果

●主要都市間の所要時間短縮及びリダンダンシーの確保

尾道松江線の整備により、山陰・山陽間の所要時間が短縮され、相互の地域間交流及び人流・物流・産業交流の活発化、地域経済の向上が期待されます。また、事故・災害時の迂回時間が大幅に短縮され、沿線住民の生活に信頼性の高い道路サービスの提供が可能となります。



●観光の支援(日帰り圏の拡大)

尾道松江線の整備により、山陽地域からの3時間圏(日帰り圏)が拡大されます。また、観光地間が時間短縮することにより、新たな観光ルートの開発や観光産業等による地域の活性化が期待されます。



【 参 考 】

一般国道9号 仁摩・温泉津道路

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
- 国内交通ネットワークの強化
- 都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

一般国道9号仁摩・温泉津道路は、大田市内の交通隘路区間の解消及び交通安全の確保を目的とした、大田市内仁摩町大国から同市温泉津町今浦に至る延長11.8kmの道路です。

平成23年度は、文化財調査、改良、橋梁、トンネル工事を推進し、平成25年度供用(湯里IC(仮称)から福光IC(仮称))及び平成26年度に全線供用を目指します。

位置図



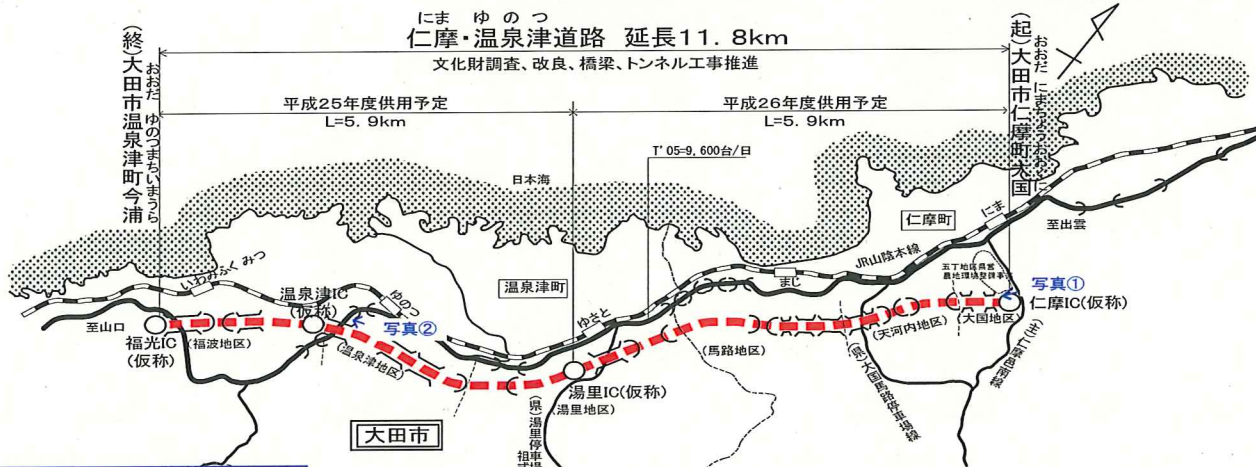
進捗状況写真



島根県大田市仁摩町大国地内
(西側を望む) H23.2撮影



島根県大田市温泉津町温泉津地内
(温泉津IC(仮称))



期待される整備効果

●代替路の確保

仁摩・温泉津道路の整備により、多数の要防災対策箇所を回避し、事故・災害時の幹線道路としての機能を確保が確保され、信頼性の高い道路サービスの提供が可能になります。

●現道の隘路区間の解消

仁摩温泉津道路の整備により、多数ある線形不良区間、国際コンテナ通行支障トンネル区間が解消されます。

